

一 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること。

人文学部歴史学科の教員養成理念

歴史学科では、地域社会における学校教育を取り巻く現状と課題を踏まえ、「教員養成に関する教育を通じて、学部段階で責任を持って教員として必要な資質能力を確実に身に付けさせるとともに、使命感や責任感、教育的愛情等を持って、教科指導や生徒指導等を実践できる資質能力を有した教員を育成することにより、学校教育の発展と向上に寄与する」ことを理念といたします。

人文学部歴史学科の教員養成の目的と達成

歴史学科では、教員養成の理念を踏まえ、「教員に求められる幅広い視野と豊かな人間性の涵養に加えて、

教科に関する専門的知識及び教科指導や生徒指導等に関する基礎的・基本的な資質能力の修得を基盤として、

それを現場で活用することができる実践的な能力を備えるとともに、教員としての継続教育を見据えて、生

涯にわたり資質能力の向上を図るために必要な基盤となる基本的な資質能力を有して、学校教育の向上に積極

的に貢献する教員を育成する」ことを人材養成の目的といたします

歴史学科における教員養成の理念と人材養成の目的を達成するために、次の具体的な資質や能力を備えた教員を育成することといたします。

1. 我が国の形成の歴史的過程について、我が国を取り巻く外国の歴史との関連を通じて理解することにより、歴史的な見方や考え方を培います。
2. 世界の形成の歴史的過程について、諸地域世界の歴史と相互の交流や結合の歴史と我が国の歴史との結び付きの理解を通じて、歴史的思考力を培います。
3. 世界の人々の生活や文化に関する地域的特色と共通の課題、自然環境及び社会環境の関連、諸地域相互の関連の理解を通じて、地理的な見方や考え方を培います。
4. 文化の役割と生活・文化の地域的特色の理解、政治や経済の見方や考え方、社会保障と財政問題など、社会的事象についての理解を深めます。
5. 教科指導や生徒指導等に関する基礎的・基本的な資質能力の修得とともに、これらを基盤とした実践的な指導力を養います。
6. 豊かな人間性や社会性、常識と教養、礼儀作法を備え、的確な意思疎通により対人関係を形成できる人格的資質を養います。
7. 主体的・創造的に課題への探求に取り組み、解決するための力を高めるために、継続的に自己研鑽できる資質能力を養います。
8. 常に専門性の向上を図るとともに、不断に最新の専門的知識や指導技術等を身に付けるための基礎的な研究能力を養います。